

承認番号	3555
研究課題名	病理解剖標本を用いた三尖弁の形態解析
研究の意義・目的	三尖弁とは、右心房と右心室の間にある弁です。三尖弁の逆流に対する手術は、弁輪縫縮術が一般的に行われます。これは人工弁輪という器具を三尖弁の周りの弁輪という部分に縫い付けることで、弁の形を矯正し逆流を軽減する術式です。しかし、各弁尖の形態は個人々々で多様であり、弁の形の違いによって人工弁輪の縫い付け方をどのように変えればよいか、標準的な方法は未だ確立されていません。本研究では、三尖弁の形態を観察しデータを集積することで、三尖弁の形態をパターン化することを第一の目標としています。それにより今後三尖弁逆流に対する手術をより均一化し、手術成績を向上させることに役立てられることが期待できます。
研究期間	2016年9月30日～2020年3月31日
研究対象者の範囲	症例集積期間(病理解剖実施期間)：2009年1月1日～2018年3月31日
利用又は提供する試料・情報の項目	当院にて病理解剖を行った患者様の心臓の標本を観察させていただき、三尖弁の形態に関する計測データを集積します。
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である → 「代表施設のURL」を記入してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 試料・情報を公表する → 「試料・情報を公表する方法」を記入してください。
試料・情報を公表する方法	大阪公立大学大学院医学研究科 外科学ホームページ上で情報公開を行います。 URL: <a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ocum-surgery/index.html">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ocum-surgery/index.html</a>
試料・情報の提供方法	提供しない
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪公立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 教授 柴田 利彦
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	大阪公立大学医学部経営企画課 外部資金・産学連携担当 電話番号：06-6645-3435